

ワイヤレスモニタリングシステム

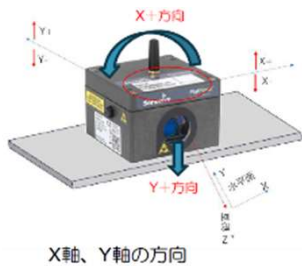
-橋台の変位観測-

三郷側橋台に変位が生じているためモニタリングを実施

三郷側橋台に変位が生じているためモニタリングを実施
レーザーによる伸縮量と傾斜計による傾きを観測

© OpenStreetMap contributors

機器の設置位置



①ゲートウェイとソーラーパネル



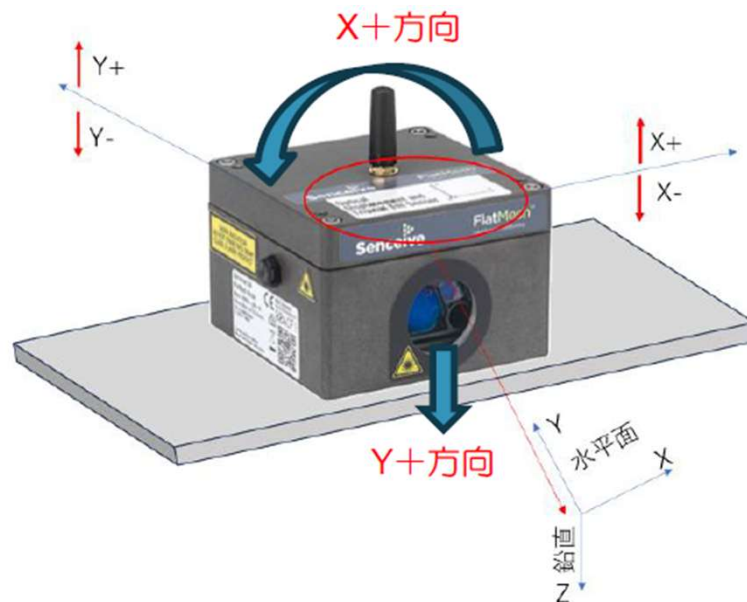
③レーザー照射先のターゲット



②傾斜計付きレーザー距離計

計測期間など

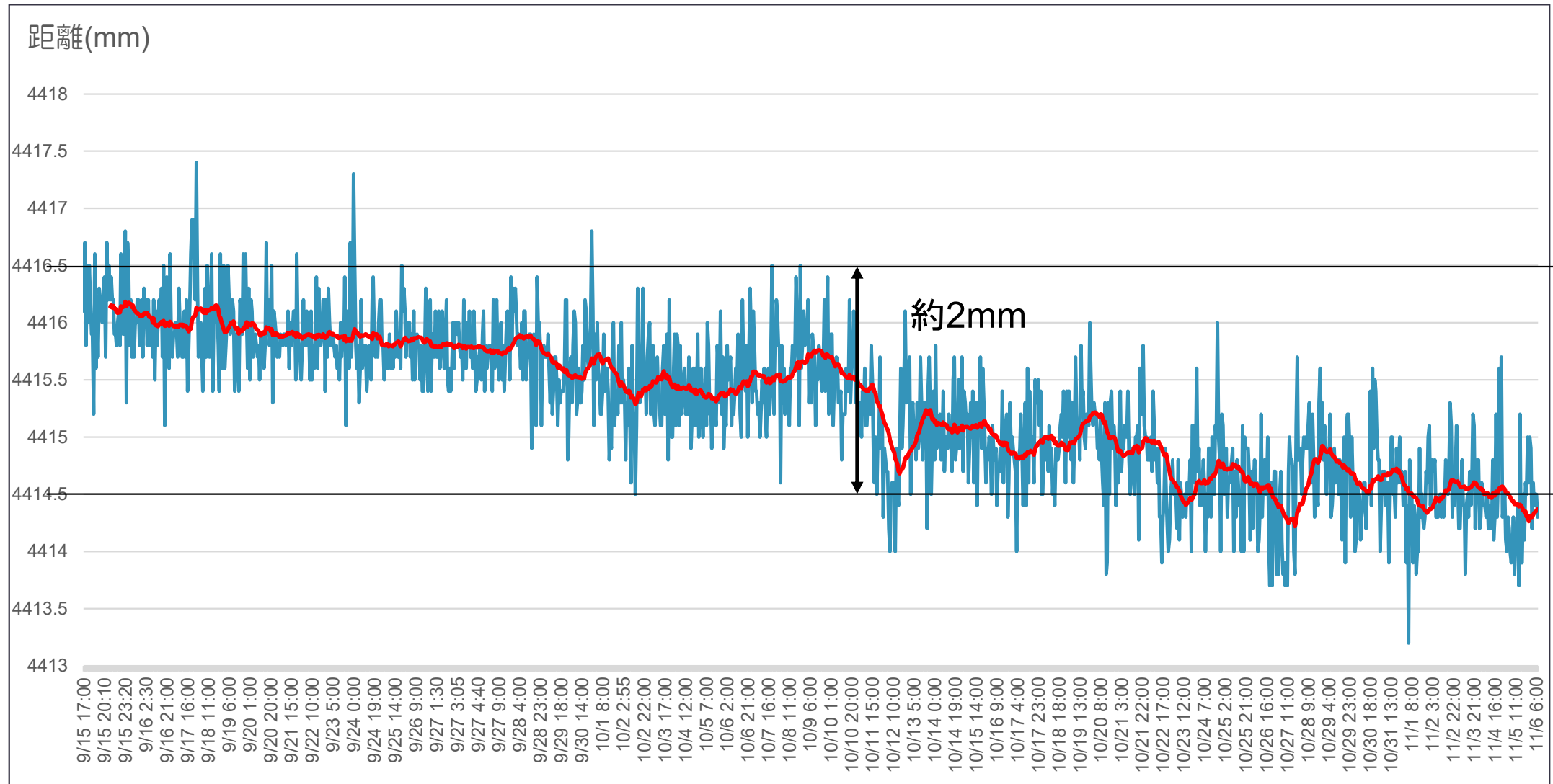
- 計測期間：2025/ 9/15から11/5までの約1.5カ月
- 計測頻度：1時間に1回計測
- センサーの符号について
センサーの傾斜によるプラスマイナスの方向は以下の通り



X軸、Y軸の方向

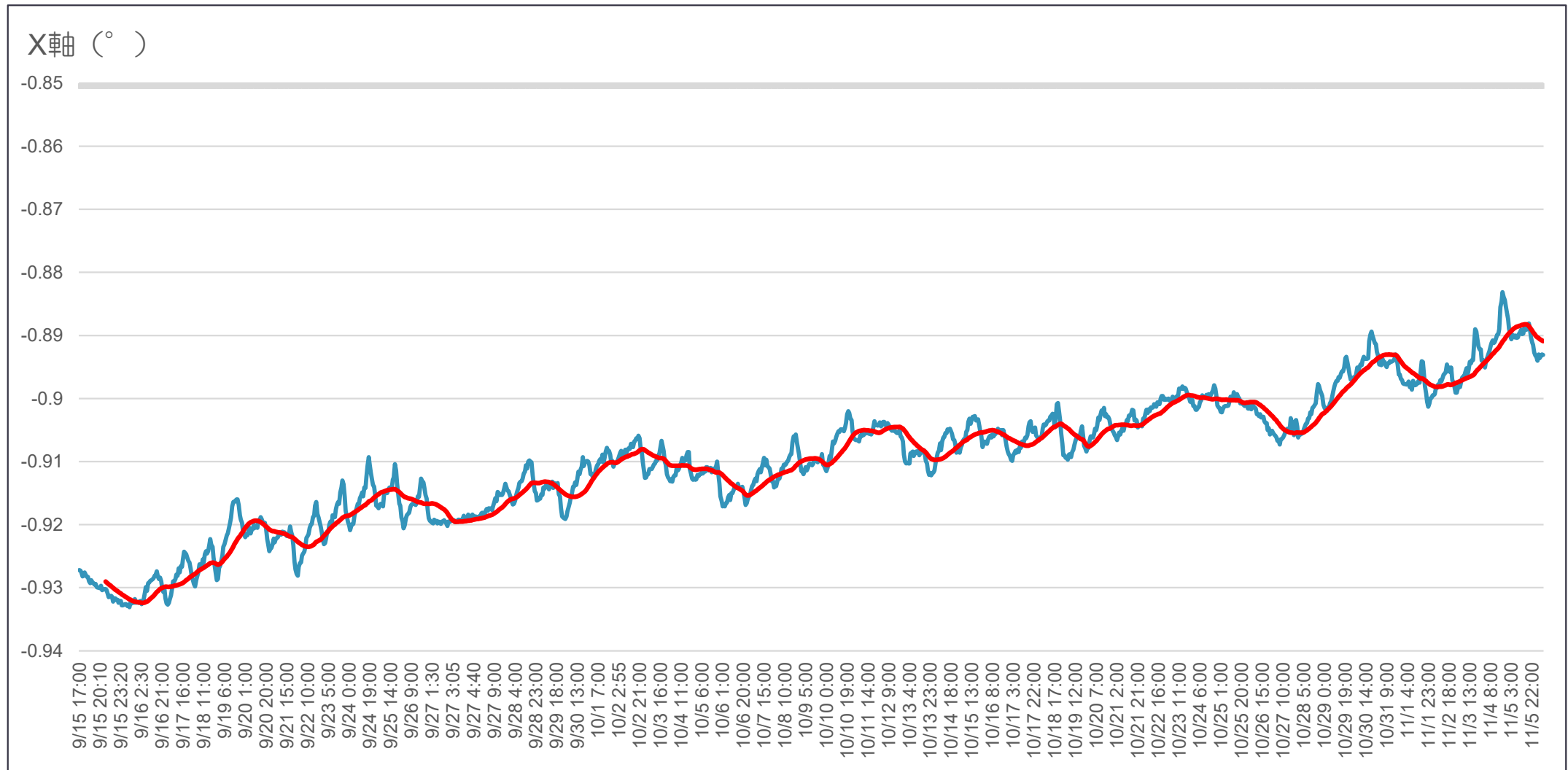
計測結果（レーザー距離計による伸縮）

- 距離は約2mm短くなっている。



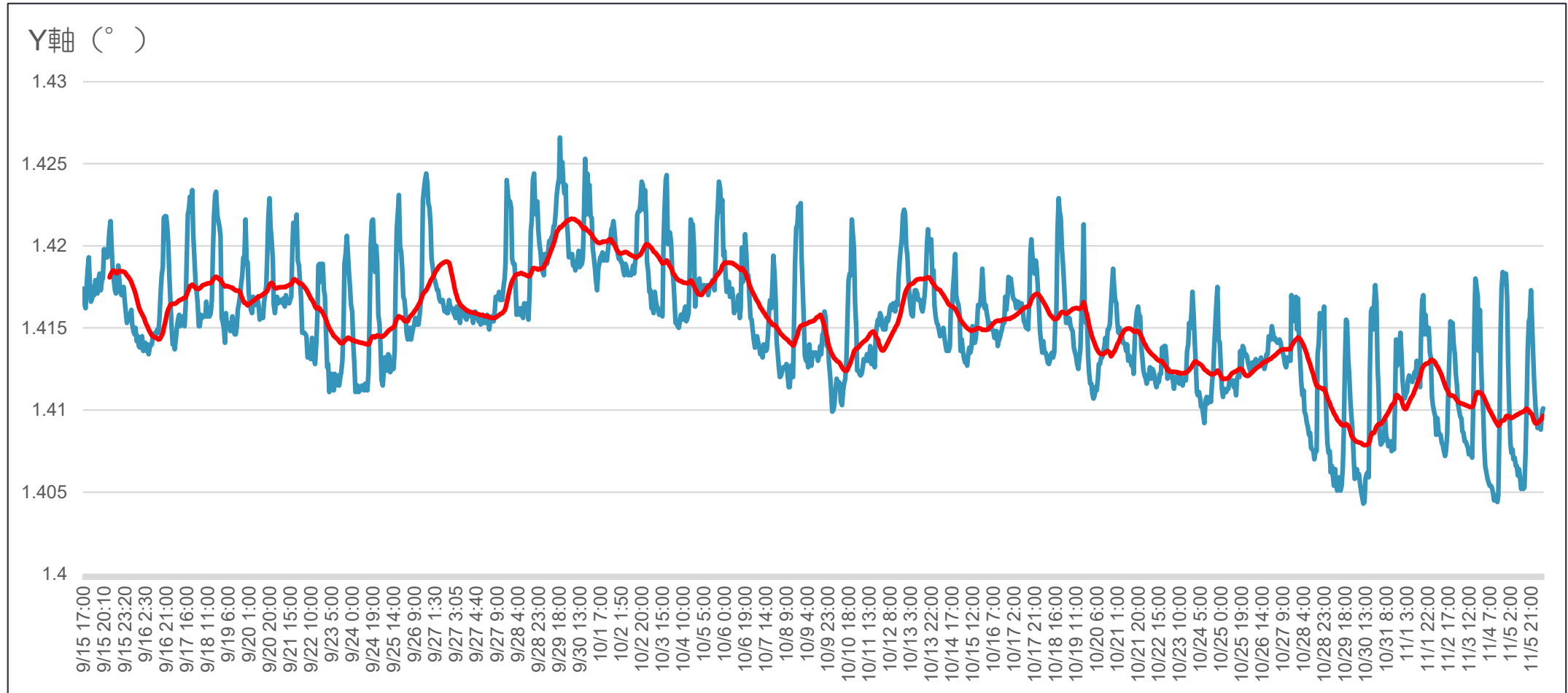
計測結果（傾斜計によるX軸の傾き）

- X軸傾斜はプラス方向に右肩上がりになっている。



計測結果（傾斜計によるY軸の傾き）

- Y軸傾斜はわずかであるがマイナス方向に右肩下がりになっている。

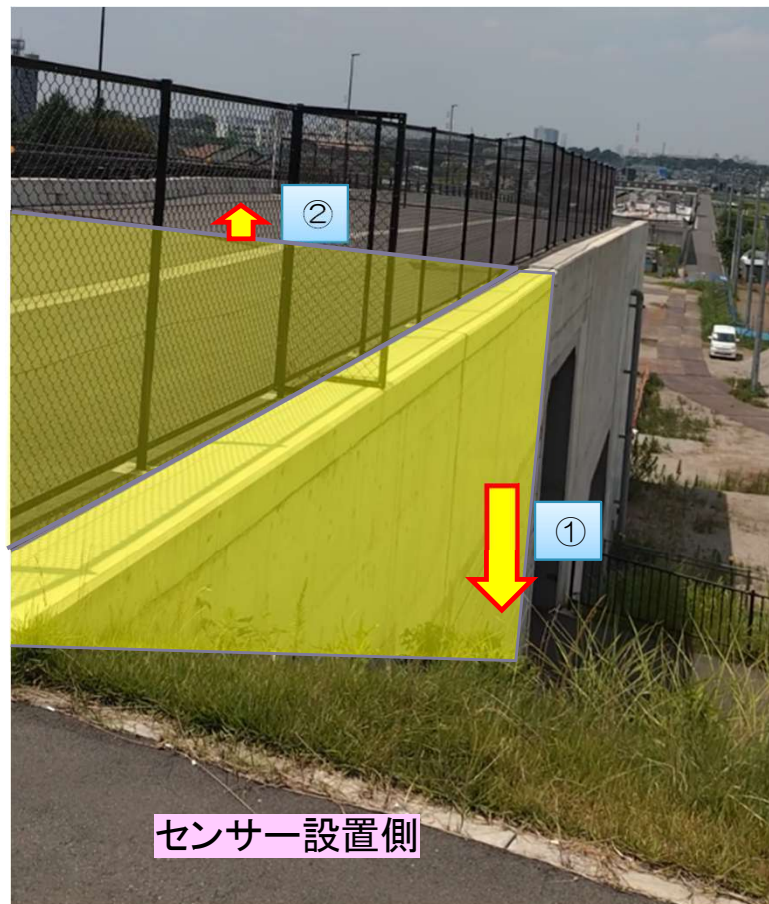


計測結果からまとめ

<まとめ>

橋台上にセンサーを設置してモニタリング計測を実施した結果、以下の点が明らかとなった。
今回のセンサー設置により、従来の変位計測に加えて傾斜の挙動を把握することができた。

1. 橋台が①では下方向へと傾斜してきていることが考えられる。
 2. ②は、変動量はごくわずかではあるものの、上向きの微小な動きが検出された。
- これらの動きは、継続的な動態観測の重要性を示していると考えられる。



センサー設置側